

高校生ドラフト

学童部出身者2名指名

10月3日に行われた高校生を対象とするプロ野球のドラフト会議で、学童部出身選手が2名指名されました。市立船橋のツインタワーこと岩寄翔君と山崎正貴君です。

13年度学童部の優秀選手とともに選ばれた、岩寄君は海神スパローズに在籍し高根中から、山崎君は藤上ベアーズに在籍し旭中からそれぞれ市立船橋高校へ進学し、今夏の活躍をご承知のとおりだと思います。

岩寄君は福岡ソフトバンクホークスの1位指名、山崎君はオリックスバファローズから4位指名を受けました。今後二人がそれぞれのチームで活躍し、プロ野球を代表するような選手になることを期待しています。なお、学童部出身の選手がドラフトで指名されたのは13年度に巨人から指名された林昌範投手(ハザマシーホークス、現ツインドルフィンズ)以来になります。

千葉県からは船橋の2名のほか成田高校の唐川君、千葉経大付の丸君、市立柏の坂本君の計5名が指名され、県の野球レベルの高さを改めて感じさせられました。

以前大会開催にあたり気づいた注意点を掲載しましたが、まだ徹底されていない点があるので、再度確認をお願いします。まず、集合時間の厳守についてです。原則、試合開始予定一時間前に集合することになっております。

10月11日、今年度の学童部の大会は終わりました。が、来年度に向けて、これらの引継ぎ等をしっかりと行うようお願いいたします。

先日、高瀬球場で試合前の練習中、振っていたバットがすっぽ抜けて応援席のお母さんの頭にあたってしま...

この優勝をきっかけにこれからの大会でも自信を持って戦っていきたいと思います。

この夏の大会を振り返るとすごく良い思い出ができました。春季大会では3回戦で負けて悔しい思いがありました。この悔しさを夏の大会にぶつける感じで大会に臨みました。3回戦の相手は夏見台アタックス...

ホームランニュース

船橋市野球協会少年学童部発行

http://www.funabashi-gakudou-baseball.jp/



優勝した、さざんかポニーズ

19年度夏季大会 さざんかポニーズ初優勝

7月21日に開会式が開催された第32回選手権大会(夏季大会)は、加盟全43チームの参加により同日より一回戦が始まり8月12日の決勝戦まで熱戦が繰り広げられました。

決勝に進出したのは準決勝で田喜野井ファイターズを大逆転で勝ちあがった小栗原ベアーズと、好投手を擁したさざんかポニーズのどちらが勝つても初優勝という二チームでした。

さざんかポニーズ創立以来初めての船橋市大会優勝という金文字を掲げることができたことを非常に栄光に思っています。

母さんの頭にあたってしまった事故がありました。すぐに病院に行き検査をしました。結果は予想以上に最高の結果。準決勝は初対戦のチームで、あわやコールド負け?の気配漂う中、低学年選手達、コーチ全員の応援が後押しとなり幻のHRを含む大逆転勝利。本当に...

い素晴らしい感動を味わえた大会となりました。



小栗原ベアーズ

主将 金子 聖

学童部からのお願い等

高瀬での事故

夏季大会を振り返って 小栗原ベアーズヘッド 金子 聖



5市親善野球大会開会式 19.10.6 若松公園球場

5市親善大会開催

船橋市久々の優勝

船橋Bチーム

平成19年度の五市親善大会は若松後援球場を会場として10月6・7日の2日間に行われて開催されました。

今年も柏(沼南)が不参加のため、我孫子、市川、浦安、鎌ヶ谷、船橋の五市から選ばれた10チームによりトーナメントが行われました。

船橋からは、北部支部選抜大穴ガサス(船橋A)と、東部支部選抜(三山スワローズ・薬丸台ブラックジャガーズ連合、船橋B)の二チームが代表として参加しました。



船橋B 菅野主将の宣誓

船橋チーム準決勝入

初日、船橋Aは浦安B、鎌ヶ谷Aチームに連勝、船橋Bは一回戦シード、二回戦鎌ヶ谷Bに勝ち、昨年同様ともに準決勝戦に進みました。

準決勝戦、船橋Aは市川Aを下した我孫子Bとの戦

いでしたが、惜しくも一点差で決勝進出はなりません。船橋Bは我孫子Aをサドンデスで征した市川Bを7対2で破り、決勝戦でも疲れの見える我孫子Bから大量点を挙げ、船橋に久々の優勝杯をもたらしました。



優勝した船橋Bチーム(三山スワローズ、薬丸台ブラックジャガーズ連合)



閉会式に臨む、船橋B、準優勝我孫子Bチーム

第15回低学年大会

高郷スターズ初優勝

第15回低学年大会は二年連続三回目の優勝を狙う習志野台ワンパクズと今大会を圧倒的な強さで勝ち抜いてきた高郷スターズとの間で決勝戦が行われました。

試合は2点をリードした高郷スターズが三回相手投手の制球難に安打を絡め大量7得点をし、その後も毎回得点を重ね一方的な展開になりました。ワンパクズは早めの交代をした高郷二番手、青木君に抑えられ三回、四回と三者凡退(五者連続三振)、最終回に一点を返しましたがゲームセット、高郷スターズは初優勝を果たしました。

優勝コメント

高郷スターズ

C監督 岩崎隆則

我がチームは、今年の春から走塁、守りを主に練習し、スターズの今年のスローガンである「チームプレーだ、みんなでカバーしようぜ!」をモットーにこの、低学年大会を最大の目標とし、子供たち、コーチ達と一丸となって戦って来ました。

子供達も練習を休まず、寺内キャプテンがよく皆をまとめてくれた成果だと思えます。そして父兄の暖かい応援、又、学童の皆様のおかげで優勝出来たと感謝しております。

この両チームは、県低学年大会(ロケット旗)に出場しました。なお、三位は海神スパローズと小室ライオンズでした。

指導者研修会開催

救命救急

少し古い話ですが2月11日午後、若松小学校体育館で指導者研修会が開催されました。今年も船橋市中央消防署にお願いして万一の事故発生時の救命実地訓練と熱中症についての講義が行われました。

第一部の救命実地訓練では救命車到着までの救命処置について訓練用人体と最新の救命機器AEDを使用した人工呼吸、心臓マッサージ、AEDの使用の実際について3班に分かれて説明と訓練を受けました。第二部の講義では熱中症の予防と発症時の対処について説明を受けました。講師の先生は事故発生時の緊急かつ的確な処置についての知識と技術を身につけることと同時に、事故は防げるものであり、万全な事故防止策を講じることが指導者の条件ですと力説され、受講者一同大きくうなずいていました。

せっかくの講習会でしたので参加チームが少なかつたのが残念でした。

編集後記

漸く、ホームランニュース第3号ができました。大会が終わるたびに早くと思っているのだが、気がつくると次の大会が始まっている。次に次にと安易な方向へ向かうのは人間の本能? それとも自分の悪い癖? 今後の予定の一部です。12月1日はNPO地域選抜6年生大会の準決勝戦が秋津球場と若松球場で行われます。今年もユニホームも新調し昨年の成績を上回るという役員は気が入っています。また、同日に運動公園でヤクルトOBによる野球教室が開催されます。年が明けて1月19日は学童部の新年会です。場所はいつものフロア西船です。誰かホームランニュース作成を手伝ってください。



準優勝の習志野台ワンパクズ



優勝した高郷スターズ